

韓国で開催された学生標準オリンピックへの参加結果について

2019年2月

日本工業調査会（JISC）事務局

2018年8月8日～10日に韓国で開催された 13th International Standards Olympiad（学生標準オリンピック）において、日本からの参加チームが銅賞を受賞しました。

1. 学生標準オリンピックの概要

世界中の中高生が、チームで標準化の課題に取り組むことにより、標準と技術に関する知識や創造性、問題解決能力、協調能力等を示す機会を設けることを目的として、IEC(国際電気標準会議)の韓国会員である KATS が主催する学生のためのイベントです。

本イベントは、2006年に韓国の国内イベントとして始まりましたが、2014年より、IECの協力を得て、IEC加盟各国からの参加も募集しているものです。

2. 開催結果

2018年8月8日～8月10日、韓国龍仁市において開催され、韓国からの参加者108名の他、IEC加盟各国（中国、日本、シンガポール、マレーシア、ペルー、ルワンダ、エクアドル、ブータン）から32名が参加しました。日本からは、淑徳巣鴨高等学校によるチームが高校生の部に参加し、銅賞を獲得しました。

（テーマ）障害物を認識・回避しつつ決められた経路を安全に走行する自律走行車のプログラミングとその標準化要素の提案



(銅賞を獲得した淑徳巣鴨高等学校チーム)

<このプレスリリースに関する問い合わせ>

日本工業調査会（JISC）事務局

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課長 宮崎

担当者：尾崎、村松

電話：03-3501-9232（直通）